賛助会員一覧 （順不同）

関東国際高等学校 東京都渋谷区本町3-2-2	**村山 サンドラー 先生** TEL：03-3376-2244	**自由学園 中等科・高等科** 東京都東久留米市学園町1-8-15	**更科 幸一 先生** TEL：042-422-3111
東洋高等学校 東京都千代田区神田三崎町1-4-16	**石井 和彦 先生** TEL：03-3291-3824	**京華学園** 東京都文京区白山5-6-6	**今野 巌 先生** TEL：03-3941-6493
桜丘中学・高等学校 東京都北区滝野川1-51-12	**石田 修一 先生** TEL：03-3910-6161	**武蔵野大学千代田高等学院** 東京都千代田区四番町11	**岡田 孝子 先生** TEL：03-3263-6551
光英VERITAS中学高等学校 千葉県松戸市秋山600	**川並 芳純 先生** TEL：047-392-8111	**目黒日大中学高等学校** 東京都目黒区目黒1-6-15	**天野 正貴 先生** TEL：03-3492-3388
麹町学園女子中高等学校 東京都千代田区麹町3-8	**田邊 隆 先生** TEL：03-3263-3011	**中村中学・高等学校** 東京都江東区清澄2-3-15	**富田 義道 先生** TEL：03-3642-8041
春日部共栄中学高等学校 埼玉県春日部市上大増新田213	**馬﨑 郁朗 先生** TEL：048-737-7611	**文教大学付属中学高等学校** 東京都品川区旗の台3-2-17	**神戸 航 先生** TEL：03-3783-5511
東京立正中学高等学校 東京都杉並区堀ノ内2-41-15	**小泉 岳司 先生** TEL：03-3312-1111	**金沢工業大学国際高等専門学校** 石川県金沢市久安2-270	**志鷹 英男 先生** TEL：076-248-1080
八雲学園中学高等学校 東京都目黒区八雲2-14-1	**横山 孝治 先生** TEL：03-3717-1196	**(株)私塾界** 東京都豊島区東池袋1-39-1三善ビル3F	**山田 未知之 様** TEL：03-3987-0838
東洋大学京北中学高等学校 東京都文京区白山2-36-5	**井出 秀己 先生** TEL：03-3816-6211	**デザインオフィススズキ** 千葉県柏市柏687-6	**鈴木 学 様** TEL：04-7164-8276
大森学園高等学校 東京都大田区大森西3-2-12	**三浦 圭 先生** TEL：03-3762-7336	**(株)POPER** 東京都中央区日本橋茅場町1-13-21-4F	**栗原 慎吾 様** TEL：03-6265-0951
東京成徳大学中学高等学校 東京都北区王子6-7-14	**大矢 忠和 先生** TEL：03-3911-5196	**(株)塾と教育社** 東京都新宿区下宮比町2-28-807	**加藤 麻由美 様** TEL：03-6265-6855
日本工業大学駒場中学高等学校 東京都目黒区駒場1-35-32	**田上 克哉 先生** TEL：03-3467-2130	**(株)ブックモールジャパン** 埼玉県戸田市上戸田4-2-33 日教販戸田センター	**瀬川 雄介 様** TEL：048-447-7457
青稜中学高等学校 東京都品川区二葉1-6-6	**伊東 充 先生** TEL：03-3782-1502	**教育開発出版(株)** 東京都杉並区下高井戸1-39-12	**糸井 幸男 様** TEL：03-3304-5291
芝国際中学高等学校 東京都港区芝4-1-30	**鶴内 小百合 先生** TEL：03-3451-0912	**(株)クロノクリエイト** 東京都渋谷区神宮前5-52-2-2F	**添田 大亮 様** TEL：03-5468-6986
駒込中学高等学校 東京都文京区千駄木5-6-25	**河合 孝允 先生** TEL：03-3828-4141	**(株)声の教育社** 東京都新宿区新小川町8-15	**中村 千尋 様** TEL：03-5261-5061
愛国中学高等学校 東京都江戸川区西小岩5-7-1	**高橋 英夫 先生** TEL：03-3658-4111	**アロー教育総合研究所** 東京都千代田区神田小川町3-8-5F	**古川 貴央 様** TEL：03-3259-2851
安田学園中・高等学校 東京都墨田区横網2-2-25	**藤村 高史 先生** TEL：03-3624-2666	**(株)インフィニティライフ** 東京都新宿区四谷4-3 エクシーナ四谷1001	**高木 直人 様** TEL：03-6380-5894
品川学藝高等学校 東京都品川区豊町2-16-12	**伊庭 崇 先生** TEL：03-3786-1711	**モノグサ(株)** 東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル7階	**中村 大志 様** TEL：090-1657-8610
立正大学付属立正中学高等学校 東京都大田区西馬込1-5-1	**今田 正利 先生** TEL：03-6303-7683	**デジタルハリウッド(株)** 東京都千代田神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティアカデミア4F	**西 彩音 様** TEL：03-5289-9267
上野学園中学校・高等学校 東京都台東区東上野4-24-12	**川村 翼 先生** TEL：03-3847-2201	**ライフイズテック(株)** 東東京都港区南麻布2-12-3 南麻布ビル1F	**齋藤 比呂樹 様** TEL：03-5877-4879
二松学舎大学付属高等学校 東京都千代田区九段南2-1-32	**車田 忠継 先生** TEL：03-3261-9288	**FLENTS(株)** 東京都港区港南2-16-5 NBF品川タワー5F	**縣 勇介 様** TEL：03-5718-7500

私塾ネットセンター広報 ｜ 発行：田中宏道、編集長：中村直人、制作：谷村志厚、鈴木 学

全日本私塾教育ネットワーク

私塾ネット広報

第82号
（2023年7月号）

カンナ・イエロー・キング・ハンバート
（カンナ科・原産地熱帯アメリカ）

全日本私塾教育ネットワーク
理事長：田中 宏道（LAPIS鎌ヶ谷） TEL：047-443-1010
センター事務局：長江 広紀（英数学院） TEL：044-788-7556
〒211-0044 神奈川県川崎市中原区 新城5-9-25　英数学院内
https://shijuku.net

理事長コラム

田中 宏道（LAPIS鎌ヶ谷・千葉県）

中1のテスト結果

メインの3つの中学校のうち1つの中学校のテスト結果が戻ってきました。教科書が難しくなる3年前までは450点は当たり前でした。480点ぐらい取らないと学年1位にはなれず、400点だったら学年200人中100位です。「そんなのとんでもない！！」って言っていた記憶があります。いや今でも中1の子どもたちには「480点とれ！最低でも460点。460点だったら許す！」などと過激なことを言っております（私の地区、千葉県鎌ケ谷市は3学期制です。昨年から全学校とも中間テストがなくなりました。期末テスト1発勝負です。2学期も中間テストがなくなりました）。

4月の実力テスト偏差値は1人だけ65、他の子は50～60ぐらいです。期末テストの結果は　五科合計で。。。444点／405点／395点／373点／350点／344点／340点／290点。

	国語	数学	英語	理科	社会	合計
塾内の平均点	65	83	81	73	66	368
塾内の最高点	86	100	98	92	90	
塾内の最低点	45	63	60	46	37	

※偏差値65の子を除く7人の分布

国理社：ばらけている。数学：6人が76～91点。英語：6人が78～88点。

以前は偏差値50ぐらいでも頑張れば90点や100点が取れました。偏差値40の生徒が460点とって学年10位ぐらいになり、その後調子づいて学年1位を続けた子もいます。土日も含めて週5日そして3週間テスト対策をした結果がこれ（上記）です。90点、100点を取らせられなかった。いやぁ指導力が無い。まずいです！

70点未満の子を来週呼んでもう一度テスト勉強をやり直させます。2学期のテスト前に勉強のやり方、いや完全にできるまで執着する態度を身につけさせねばなりません。

とは言いつつですよ。学校の友だちの話を聞くと数学18点だったとか英語が20点だとか30点だとか、そんな話がたくさん出てきます。ほんの一部の生徒ではないんです。これってかわいそうですよね。中1の最初っから全く何も身についていない。なぜできるようになるまでトレーニングしてあげないのでしょう？トレーニングすればそこそこの点数は取れるのに。。。（泣）

たしかに英語の学習量は莫大に増えました。小学校で習っていることを前提に数字、曜日、月名は全て書けなきゃいけないし、一般動詞とbe動詞は疑問文、否定文まで混ざって出てくる。疑問詞、頻度を表す副詞、命令文、canまでいっぺんに出てくる。

出てくるのがわかっているのですからしっかりトレーニングしてあげるのが教育、育てるということですよね。。。

数学の18点は中学校の先生の責任ではないですね。小学校の小数・分数が身についておらず整数計算も不安定なんです。小学校の先生に大きな責任あり！です。テストが戻ってきた子の出身小学校では小6のとき半数以上の子どもが分数計算をまともにできませんでした（泣）。

鎌ケ谷の教育委員会に現状を話しに行きました。残念ながら子どもたちを育てるために力を合わせて改革しようという機運には至っておりません。このままじゃ子どもたちがかわいそう！みなさまのところはいかがでしょうか？まずは教務力を上げなきゃ。。。

※大分別府・立命館アジア太平洋大学（APU）訪問、13名で行ってまいりました！誌面無く（泣）別冊でご報告します。写真だけでも<(_　_)>。学生一人一人に挑戦する機会を与え、教員だけでなく事務スタッフも人を育てようと必死にやっている大学に感動いたしました。（編集部注：P10に福士先生のAPU訪問記がございます。）

APUの前田様、平川様、松本様、感謝申し上げます。仲野先生、マイクロバス多謝です！また企画します。次回はぜひご一緒ください。

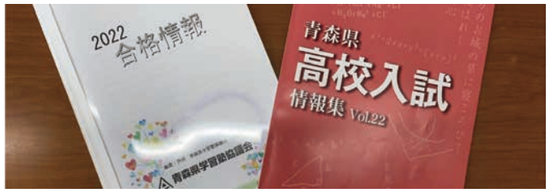
田中宏道 Facebook / ラピス鎌ヶ谷 Instagram

エリア通信

エリア東北代表　佐々木 康（やまばと学習館・青森県）

新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」としていましたが、令和5年5月8日から「5類感染症」になり、全国的に「コロナ前」同様の活動が戻りつつあります。ここ青森でも、運動会や部活動が盛んにおこなわれ、子どもたちの活発な声が響き、一生懸命に汗を流す姿が見られます。

同様に、県内の学習塾団体も対面での会議や総会が実施されました。5月31日（水）には、八戸市・青森市の学習塾中心とする『青森県学習塾協議会』の総会が開かれ、今年度の活動内容が発表されました。また6月9日（金）には、弘前市および近隣地域の学習塾による友好団体『青森県私塾教育研究会』の、今年度第1回会議が行われ同様に活動計画が話し合われました。いずれも青森県立高校入試の分析に大変力を入れており、また青森県内の全地域が対象の中学3年生向け高校入試の模擬テストである『青森県全県テスト』の実施および問題について意見交換や分析などをおこなっております。これまでもオンラインでの会議は行われてきましたが、対面での会議ではより活発な意見交換、そして時代に即した新しい活動の提案などが打ち出され、今後が楽しみな内容となりました。両団体ともホームページもございますので、下にご紹介しておきます。ぜひご覧頂ければ幸いです。



私の塾では只今、1学期塾生面談を全員分終え、保護者面談に入りました。もちろん対面での面談です。保護者の方からの最も多い相談事が、「スマホやタブレットの使用時間」についてです。当方の塾に通う子たちは皆、学校からノートパソコンを持ち帰り可で貸し出しを受けています。適切な使い方が全員出来ているかと言えば、必ずしもそうでは無く、むしろ好きな動画視聴の時間がどんどん増えており、睡眠時間が削られている子も少なくありません。コロナ前ではゲーム機によるプレイ時間が問題になっていたのが、今ではゲーム実況動画を見て、時には自分から配信して、という子もいます。すでに私たち講師の感覚ではついていけない事態です。保護者の悩みを解決するため、子どもたちとじっくりと話をして、これからの時代の問題と向き合っていきたいと思う次第です。

※青森県学習塾協議 HP　https://aomoriken-juku.jp
※青森県私塾教育研究会 HP　https://aomori-shijuku.com

エリア関東代表　渡辺 浩（渡辺塾・東京都）

先生方、お世話になります。渡辺塾の渡辺浩です。この度3期目の私塾ネットエリア関東代表に選出されました。今年度エリア関東では、会員塾様からのご提案もあり、3月に行われた役員会で「代表を選挙で選出する」という事が決まりました。直後に選挙管理委員会が組織され（こちらも初めての試みですが）、代表選挙に向けて様々なルールが決まりました。役員会後におそれながら代表選挙に出馬させて頂く意向を固め、立候補させて頂きました。時期的には春期講習中ということもあり、若干選挙活動（活動計画や意思表明等）が自塾に影響はありました。しかし、自ら代表選挙に出馬する意向を示した以上は、きちんと選挙管理委員会が定めたルールに基づいて選挙活動をするのが筋ですので、ルールに基づきアピールさせていただきました。その結果、全会員のご支持を頂き、5月のエリア関東総会で3期目の代表に選出されました。エリア関東会員塾様はもちろん、他エリアの先生方からも多数の応援を頂きました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。この2年間は自分の持てる力を存分に発揮し、エリア関東のために思いきり汗をかいてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

といいながらも、エリア関東総会では「令和5年度予算案」と「年間会費」について会員塾様から疑念が出たため、予算案及び年間会費につきましては、直後の緊急役員会で再度話し合い、1週間後に承認されました。出だしから躓いてしまい、ご迷惑をおかけしました。大変申し訳ございませんでした。ですが、その後6月に行われた第1回役員会（今年度から役員会をほぼ毎月行わせて頂く事にしました）では、関東公式HPの立ち上げ、6月23日（金）に行われた「私塾ネット夏の研修会」の進捗状況、ブロードバンド予備校様との「団体契約」について、12月の年末研修会及び合同忘年会について等、中身の濃い話し合いをさせて頂きました。役員会には各エリア代表にもオブザーバー参加していただき、各エリアに持ち帰っていただいて、各エリアでも話をしていただく事になりました。

これからも会員塾様が、いえ、会員塾様の生徒さんや保護者様、スタッフの方たちにも有益な情報を発信し、研修を通じて日々研鑽していきたく存じます。今後とも厳しいご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

全日本私塾教育ネットワーク　エリア関東ホームページ
https://shijuku-kanto.net

（編集部注：6月23日エリア関東主催の「私塾ネット夏の研修会」の報告記事を、P08から宮澤先生がお書きになっています。）

エリア中国代表　西本雅明
（パワーゼミ西本・広島県）

塾業は講習中だけが忙しいと世間では思っているらしいですが，暇だと思われている5月6月が意外と忙しい。僕のようなものでも，何もない良き日は5月が2日間，6月は何と1日でした。原因は何なのか，ひょっとすると塾団体に入りすぎているのではないかと考えて，今年は地元の団体を休会してみましたが，忙しさは変わりません。僕の所属する団体は5つです。①「全国学習塾協会（JJA）」は別として，②「私塾ネット」には授業や経営に役立つ研修会や情報を期待しています。③「広島県学習塾協同組合」では広島の受験に合わせた模試作りや，県内の受験情報交換をしています。6月25日は学校説明会を広島市で行いました。約600名を4ステージしましたので，保護者も含めて約2400人が参加してくれたことになります。④「（一般社団法人）みらいの種」は，学習塾だけではなく習字教室やピアノ教室，子どもの野球チームや陸上チームなど，子どもに関わる仕事をしている人たちの集まりですので，会議の席上，視点の異なる悩みを聞くことができるのでとても面白いと思っています。またこの団体は教育委員会への提言などを通じて，子供を取り巻く環境を改善するような働きもしています。⑤「教育ネット21」は個々の塾では規模的にできない行事を，いくつかの塾が共催することで実施し，生徒たちへのサービスを強化して生徒募集の助けにしています。地元密着の行事を年5つほど実施しています。⑤については数年前に理事長を引退しましたので，僕がいなくても何の支障もないので（いたら逆に邪魔かもしれない）という思いや，過密スケジュールもあって，実験的に今年度休ませてもらっています。

さて，やっと中国エリアの話題。5月の定例会では広島工業大学情報工学科の協力を得て「チャットGPT」の研修会をしました。とにかくまずは遊んでみて慣れることから始めなきゃと思いました。未来がちょっと怖いなぁとも感じてしまいました。

7月の定例会では久しぶりに他塾から学ぼうということで，「学習共同体グループ」の本部校へ伺います。河浜先生のマニアックな講座や考え方を学びたいと思います。こんな面倒なお願いを躊躇することなくお引き受けくださった河浜先生の度量と優しさに，山口先生や城先生が率いていたころの人材が豊富だったかつての中国エリアを思い出しました。僕も若い塾人を発掘して全国大会などへ送り出したいと思います（期待しないでね）。

塾コープ（学校説明会）

みらいの種（教育委員会との協議）

エリア四国代表　小野 昭
（小野塾・香川県）

四国のエリア通信を担当させていただきます。小野塾、小野昭です。

今回は2点ほど報告させていただきます。1点目は、先日5月21日（日）オークラホテル丸亀にて、私塾ネット四国の総会が行われました。ご出席者は、名簿順に啓真館の牧社長と初参加香川エリア長の川畑先生、谷本先生、湯口先生、田村先生、山田先生、山本先生、白石先生、いつも仲良し神野先生ご夫妻、十亀先生、木内先生、丸橋先生、福富先生、小野の15名でした。前年度の会計報告と本年度予算計画を田村先生よりご報告いただき拍手にてご承認いただきました。次に活動報告ですが、昨年度はコロナの影響で秋の研修は中止となり、総会のみの活動となりました。今年度の活動予定は下記にご案内させていただきます。今年はぜひとも開催にこぎつけたいものです。昼食をはさんで午後からは、各先生方の近況をお聞かせいただきました。OBの木内先生や、福富先生もお元気そうな近況をお話しいただき楽しそうな余生を送られているようで何よりでした。次回の総会でも元気にお会いしたいものです。

さて2点目です。私塾ネット四国秋の研修会のご案内をさせていただきます。ぜひとも全国の先生方にお越しいただき温もりある研修会になればいいなと思っております。日時・場所は11月5日（日）新居浜リーガロイヤルです。当初10月29日で予定いたしておりましたが、愛媛県でネンリンピックなる大会があり、ホテル手配の都合で変更となりました。お詫びかたがたお間違えの無いようご案内させていただきます。内容といたしましては、今回は白石先生のお計らいにより、愛塾連様とのコラボレーション研修となります。「仮：様々なツールを使った生徒管理や、コミュニケーションの取り方」という感じのタイトルとなります。

愛塾連さんからは木原先生が、私塾ネット四国からは神野先生が講師を務めてくださいます。正式なご案内は改めてさせていただきますので皆様どうぞお楽しみになさっていてくださいませ。

本誌82号がお手元に届くのは、夏期講習の初日あたりでしょうか。すでに夏バテ気味の私ではございますが、くれぐれもご自愛なさっていただき、暑い夏を乗り切ってまいりましょう。

丸亀城（香川県丸亀市）

2023年7月10日　全日本私塾教育ネットワーク　第82号

賛助会員紹介

＜埼玉県春日部市＞

春日部共栄中学高等学校

馬﨑 郁朗

1933年東京都葛飾区に創設された共栄学園高校の実績を元に、春日部市の誘致を受け、1980年に男女共学の春日部共栄高校を開校しました。2003年には「世界のリーダー」の育成を目指して春日部共栄中学校がスタートしました。

■校訓

- 「自主自律」視野を広くもち自主的に学びへ向かう力と自らを律し責任をもって思考、判断する力
- 「明朗勤勉」明朗かつ豊かな心で大らかに表現する力と基本的な知識・技能を着実に習得する勤勉さ
- 「協調奉仕」多様な個性の中で互いを認め合う協調性と社会の一員として貢献したいという奉仕の心

■教育方針

「至誠一貫」（いかに困難な時代にあっても、至誠（至高の誠実さ）の心を一生涯貫くこと）を建学の礎とし、知育・徳育・体育の調和のとれた全人的人間の育成を目指し、文武両道をモットーとします。2022年度より「2期制」「週5日制」「45分7限授業」を実践しています。2021年度より中間試験を廃止しているため、定期試験は年2回です。それに変わって定期的な小テストの実施、単元ごとに行う単元テストを行うことで、知識を取りこぼすことなく学習を進めることができます。それにより、校訓である「自主自律」のもと能動的な自学自習力を高め、部活動とのゆとりある両立を図ります。

■高校

選抜コース・特進コースE系・特進コースS系の習熟度で別れたどのコースにおいても部活動の制限はありません。つまりどのコースの生徒においても「文武両道」を実現することができます。また、「文武」の「武」は部活動のみを指すわけではありません。習い事など、部活動になくても生徒が取り組みたいことすべてを指しています。生徒たちがやりたいことをやりながらの「夢の実現」を全力でサポートします。

また、「国公立大学現役合格」にこだわる共栄の教育方針が、国公立大・私立大とも 高い現役合格率を実現し、生徒たちが夢を持てる学校として着実に成果を上げています。コツコツと積み重ねる毎日の学習こそが大学受験成功への鍵を握ります。今年は国公立大学に87名(在籍人数の5人に1人)が合格しました。

■中学校

今年創立20周年を迎えます。それに伴い、2022年度より「プログレッシブ政経コース」と「IT医学サイエンスコース」の2つのコースを開設しました。

「プログレッシブ政経コース」は海外大学進学も視野に入れた「圧倒的な英語力」の習得と政治経済的なセンスと実践力を高めるコースで、政治・経済分野の調べ方や資料の集め方、論文の書き方を学び、金融界からの講師を招き実務力を学んだ上で「模擬トレード」などにも取り組みます。さらに、模擬国連やディベートにも参加しています。こうした体験を通して各分野でのリーダーシップを発揮できる人材育成をしていきます。

「IT医学サイエンスコース」は元々医学系への進学が特徴的な学校ではありますが、実際の医学博士が教鞭をとり医療についての知識を講習を通して養っていきます。「IT」はプログラミング言語 python を学びながら英語学習もできる「コードコンバット」を日本で初めて導入するなど、企業と連携してアプリ・ゲーム制作などに繋げていきます。「サイエンス」では DNA の抽出や遺伝に関するカブトムシを使った観察研究、水耕栽培などの先進農業、地学・天文学に関わる分野まで幅広く学びます。

春日部共栄では生徒たちの多岐にわたる興味関心を追求することを、心から応援しサポートしています。今後も春日部共栄にご期待ください。

春日部共栄中学高等学校
https://www.k-kyoei.ed.jp

＜東京都渋谷区＞

株式会社クロノクリエイト
クロノセールスゲート

ー中学受験向け教材を作成してきたクロノクリエイトですー

代表取締役　添田 大亮

平素より皆様には大変お世話になっております。株式会社クロノセールスゲートの代表取締役、添田大亮と申します。当社は長年に渡って、塾向け教材を作成してきた株式会社クロノクリエイトを親会社として、2022年４月に分社独立いたしました。編集部門をクロノクリエイトに残し、セールスゲートの名前の通り、クロノクリエイトの営業の窓口として、全国のクライアント様に少しでも弊社商材をご提案できるよう日々、営業を行っております。今後は私塾ネットの皆様にもクロノセールスゲートの代表としてご挨拶の機会が増えるかと思います。今後ともよろしくお願い致します。

2000年に設立したクロノクリエイトは、常に先を見据えながら発展してまいりました。メイン商材を一つに決めずに、また、杓子定規な営業にならないよう常にその時代背景を意識して、時代に迎合して変化をしながら成長してまいりました。かつては、大手塾用にカスタマイズしたカリキュラムテストをメイン商材に据えたこともありましたし、大手塾用のオリジナル教材を多数作成した時期もありました。その後もクライアント様のご希望に耳を傾けながら発展を続け、近年では適性検査対策（公立中高一貫校対策）を武器にしています。

適性検査（公立中高一貫校対策）はご存知の通り、知識よりも資料の読み取りや思考力を重視するため、作成には大変時間がかかります。それでも、この商材を縁としてお取引が始まった塾様が数え切れないほどございます。思考力を重視した適性検査対策は、これからの日本にとってかかせないコンテンツだと確信をしています。適性検査型の教材・模試を作成出来るノウハウを持っていることを誇りに思い、今後も誠心誠意努めてまいります。

弊社はこれからも、時代の流れを意識しつつ、小学校低学年用教材、思考力を求められる、適性検査型教材、映像講義、模試、講師適性診断、多くの商材を皆様にご提案出来るように尽力してまいります。お力になれることが多数ございます。ぜひ弊社までお問い合わせの程よろしくお願い致します。

最後に現在弊社がメインとして販売をしている商材を紹介させてください。

★作文添削教室！

このご時世でございます。もちろん弊社も、映像講義やタブレット教材にも力をいれています。ただ、時代の流れに逆行するようですが、デジタル化の中、WEB上での採点が主流である中、当社の添削員が赤ペンでしっかり丁寧に一字一字、すべての答案に赤字をいれる、当社の作文添削講座は大変好評をいただいています。特に採点・添削がもっとも大変と言われる適性検査型の意見作文の添削は、多くの塾様からご採択をいただいています。ただ、誤字・脱字を指摘するだけではなく、しっかりと心に響くようなコメントをつけて返却する点が、ご家庭で評価をいただいているのです。

弊社はこれからも業界の流れにアンテナを張りつつ、作文添削のような教材も最新にデジタル教材と一緒にご案内出来るよう、邁進してまいります。引き続きご愛顧の程よろしくお願い致します。

（株）クロノセールスゲート　TEL：03-5468-5753

株式会社クロノクリエイト

http://www.e-canpass.com

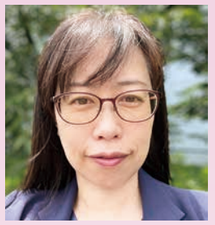
塾人のための歴史講座 自己肯定感を育み日本が好きになる

私塾ネット主催

新しい視点で学ぶ日本の歴史 #1 報告

[2023.6.1]

文：いぶき学院　山本 かつい



当塾（いぶき学院）での社会の授業は、集団指導で中学１・２年生が週1日30分、３年生は週1日1時間の時間割で、試験に出そうなポイントをまとめ、授業を行っています。しかし歴史に興味を持つ子も多いので、「もっと面白い授業が出来るようになりたい」と思いながら何年も経っています。

去年10月、TBSで2021年に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文文化遺跡群」に関する番組を偶然観ました。縄文時代のイメージが私の学生時代から、かなり変わったことを目の当たりにして、もっと知りたかった矢先に、田中宏道理事長から、藤岡信勝先生による『歴史勉強会』のお誘いがあり参加させていただきました。

藤岡先生のお話は、「なぜサルから、人類が進化したか?」から始まり、旧石器、縄文時代迄の流れがスムーズで、あっという間の2時間でした。個人的に興味深かった2点を伝えます。

まず1点目は、岩宿遺跡の発見者、相沢忠洋さんのお話です。自転車に乗っている最中に打製石器を見つけたことは、中学時代に聞いたことがあったのですが、まさか納豆の行商中だったことは知りませんでした。相沢さんは、日本考古学界において、「日本の歴史は、縄文時代から始まる」が定説だった頃、噴火が多く人が住めないだろうと考えられていた、旧石器時代に形成された関東ローム層の中から、黒曜石製の槍先型打製石器を見つけました。しかし当初は、考古学者らには認められません。その後に、明治大学の助手が興味を持ち、本格的に調査隊が組まれる迄には、大変な苦労があったと思います。又、実は相沢さんは家庭が恵まれず、さみしい少年期を過ごした経験から、やがて「日本列島で、『一家団欒』はいつから始まったのか?」という想いが生じます。その想いが、考古学を独学し続け人々を動かし、日本の旧石器時代の存在を証明するという、常識を覆してしまう行動力につながった勇気のある人物だったことは驚きました。

2点目は、約1万 6500 年前（紀元前1万 4500 年前）から、煮炊きをし、定住生活をしていたことです。青森県の大平山元（おおだいやまもと）遺跡から、土器片が発見、その付着物から、炭素年代測定という方法で、年代が判明したそうです。

巨大な縄文集落跡がある青森県の三内丸山遺跡（約5500年前～4000年前）では、出土したヒスイを、組成から産地を特定する方法で、新潟県糸魚川のみの産出であることや、先述した黒曜石も、岩脈から交流ルートが多くあったことが、次々と分かっているそうです。

恐竜の謎も段々解明中で、とある専門家が、「今の子供達が大人の頃には、研究が進み、もっと分かることが増えるだろう。」と言う話を聞いたことがあります。同様に歴史も色々分かるとワクワクするものであることを実感しました。

昔、受験のために、用語を覚える学習が、どんなに無味乾燥したものであったことを今更ながら感じ、本当の学びを追求できる塾人を藤岡先生の勉強会を通じて、目指したいです。

参考HP

世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群	相澤忠洋記念館	大平山元遺跡	三内丸山遺跡

＼＼ #1（第一回）のダイジェスト版をご覧いただけます ／／

オンライン受講可

新しい視点で学ぶ日本の歴史

今年度の日程と概要（今年度～来年度で全20回を予定）

第1回：6/1㈭	第6回：12/7㈭	時間・各日とも 10:30～12:30
第2回：7/6㈭	第7回：1/11㈭	
第3回：9/7㈭	第8回：2/1㈭	
第4回：10/5㈭	第9回：3/7㈭	
第5回：11/2㈭		

受講料/回：¥2,000-
（今年度）
全9回一括：¥15,000-

※年度途中で「全9回一括申し込み」をされた場合は、過去のアーカイブURLをお知らせいたします。

参加のお申し込みは私塾ネットトップページから

Peatix

ApplePay/各種クレジットカード/PayPal
コンビニ/ATM支払いに対応

私塾ネット エリア関東夏の研修会 今だから比べてみよう「英語スピーキング対策」

[2023.6.23]

文：私塾ネット広報部長　宮澤 歩

6月23日（金）ZOOMにて、私塾ネットエリア関東夏の研修会が開催された。開催協力に東京私塾協同組合、後援に埼玉県私塾協同組合、千葉学習塾協同組合、NPO法人学習塾全国連合協議会東日本ブロックにお願いをし、3組5社からの講演を行った。

渡辺エリア関東代表

渡辺エリア関東代表から、「私塾ネット関東として今年度最初の研修になりました。各協力・後援団体のおかげで本日30名ほどのご参加をいただく会を開くことができました。今回、英語スピーキングテスト対策という事で3組5社の方々にお越しいただきました。昨年11月に東京でESAT-Jというスピーキングテストが行われ、東京都立入試の英語では20点分このスピーキングテストを利用しました。東京都では今年度もこのスピーキングテストの利用を決定しています。周辺の県の入試に関しても、今後導入が進むのではないかという話題がでています。一方大学入試の英語でも四技能と言われて久しく、入試におけるスピーキングの重要性は高まっています。コロナ禍において学習塾を取り巻くシステムのアップグレードが加速されました。このシステムをうまく利用して、生徒の学力向上に結び付けていただきたい。今回3組5社の方々にお越しいただき、それぞれのシステムのお話をいただきます講演の後にはブレイクアウトルームで個別に話をする時間も用意しました。塾と会社さんとのマッチングができれば善いと考えています。」という挨拶があった。

KEC Miriz 亀田氏

続いて、KEC Mirizの亀田航平さんから、教育機関専用オンライン英会話チャッティー（CHATTY）の説明があった。「KECグループは40年以上奈良で学習塾を営んでいます。現在は、奈良、京都、大阪に40以上の教室を展開しています。その中で培ってきたノウハウを生かして、現場のニーズに合わせたICT教育コンテンツを開発するという事を目的に立ち上げたのがKEC　Mirizです。マインクラフトを使用したプログラミング教育と教育機関専用の英会話の二つのコンテンツを展開しています。」

「CHATTYは、オンライン英会話のコンテンツで、無料通話アプリZOOMを使用して英会話のレッスンをします。1レッスンは25分で、講師はフィリピン人を採用しています。言語学習において必要な要素は「発話量」と「発話の質」と「継続性」の3つです。CHATTYの特徴はこの3つを教育現場に合った形で提供できるところにあります。」「スピーキング対策教材は、英語を言語としてしっかり使えるかというところを重視して作成しています。主体性を育むこと楽しく学べることという事を重視した教材になっています。この考え方は結果重視のテスト対策のような学習とは親和性が低いと考えていたのですが、ラボ寺子屋の小泉さんから依頼があり、意見・情報を交換していくうちに短期目標としての試験の重要性、試験対策を通してのスキル習得の可能性に気がつき、実用性を損なわない形の対策講座を開発しました。」「EZ-Talkは都立ESAT-J対応スピーキングテスト対策教材で、ESAT−Jの対策をベースにスピーキングテストに共通して必要なスキルを身につけられるものでカリキュラムを組んでいます。このプログラムの開発でこだわったのは、受講する生徒が本当に必要なスキルが得られる構成になっているのかというところと、楽しんで受講してもらえるのかという点です。実用性、継続性にプラスして、テストの結果につながるのかというところを重視しました」

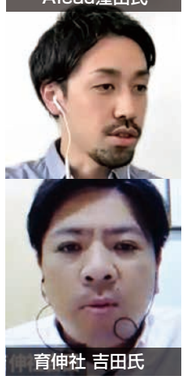
阿部塾 阿部氏

英語スクールアーニー 中澤氏

次に、阿部塾の阿部一彦さん、英語スクールアーニーの中澤理さんからクマニーオンラインレッスンについての説明があった。

「阿部塾は神奈川の川崎市で教室を開いている塾です。神奈川なので、入試のスピーキング対策というよりもメインは英検の対策に困っていて、オンライン英会話のアプリを開発しました。Kummanie online lessonは英検に合格するようにという思いで開発したアプリで、年間44回（約週1回、20分）のレッスンがあります。事前に予習をしてくることが必要です。講師は、ネイティブスピーカーで普段は日本の英会話教室で講師をしている方にお願いしています。これまで、英検対策が大変だったこと、入試でも英検を持っていることがポイントに加算されるという事が増えてきたことに加え、指導要領の改訂で英語の教科書の内容が急激に難しくなったというのが開発のきっかけです。」という阿部さんの説明の後、英語スクールアーニーの中澤さんから「大学を出て中澤塾を開いてから30年近くこの業界で活動しています。英文科の卒業で、英語教育に力を入れているので、英語スクールも併設することにしました。ネイティブの外国人講師を使っての英会話スクールと塾をやりながらこれまで英語教育に携わってきました。」「英語スクールアーニーは下は3歳から上は60歳以上の方々が学んでいる英語スクールで、幼稚園や小・中学校での授業や、高校のカリキュラム作成のお手伝い、ALTの派遣なども行っています。」「今の難しくなったと言われる学校の英語（教科書）は、本来の英語の習得法に近い考え方ができるので、むしろ歓迎していて、前向きにとらえています。」「塾などでの英語はたくさん文章を覚えたり、単語を覚えたりと数を積み上げることで力をつける手法です。これは英語と日本語を使って英語を解いているだけの状態と言えます。本来の英語教育（英会話）では、英語を聞いて英語で理解しないといけないのです。英語を日本語に置き換えるのは最後の段階でることです。とはいえ、限られた塾の時間の中で英語にそれほどの時間を充てられないので、限られた時間の中で合理的にたくさん時間を充てたのと同じ結果を得られるようなカリキュラムや手法を作ることがベストではないかと考えました。英語を聞いて英語で理解する、英語でイメージするという考え方が根幹にあれば、今の英語学習の流れがスムースになるし、頭の中の整理が付けやすくなるのではないでしょうか」という話があった。

続いて、Aleadの窪田優希さん、育伸社の吉田康孝さんにお話をうかがった「ESAT-J対策とSTE」「Alead株式会社は、英語スピーキング評価ＡＩのＡＰＩ提供と英語スピーキングテストの販売という2つの事業を行っています。」「ESAT-Jの平均スコアが、都立入試で採用されることが決まってから6.8ポイントも上昇しています。これは、きちんと対策をしてきた層が受験したからだと考えられます。これからきちんと対策をしていかないと、対策をしてきた生徒に差をつけられてしまうということです。今年度のESAT-Jの日程は11月26日で、直前に定期テストがあったり学校行事があったりと生徒にとって忙しい日程なので、夏休みくらいから対策を始めることをお勧めします。次年度以降もESAT-Jを利用した入試は続くだろうと考えられ、中1・中2にも検査が行われることが決まっています（R10まではスケジュールされている）ので、きちんとした対策を取っておいた方が良いと考えられます。」「STEは学習塾向けESAT-J対策教材です。ESAT-Jの問題や採点基準に準拠している、本番形式で受検をすることができる、WEBブラウザでのオンライン受検、AIと人間のダブル採点によって高品質な採点を実現できるという特徴があります。また、育伸社のSTE攻略テキストとセットでSTE攻略講座を設定することができます。本番と同様の採点ができるWEBテストなので、前日、当日の予行練習に使えてよかったなど導入した塾からは好評をいただいています。」「スピーキングテスト対策は、昨年は実施されることが確定したのが遅かったため、9，10月になってから講座を組む塾が多かったが、今年は夏休みの講座に組み込んで対策をする塾も増えてきています。各パート5回分の演習が可能なうえ、今年から攻略の例題ページも増やしました。また、巻末にプレテストも用意されています。」


Alead窪田氏

育伸社 吉田氏

鈴木理事長

最後に東京私塾協同組合鈴木理事長から、東京の組合でも昨年対策の研修を行ったが、今回私塾ネット関東さんが、他団体の方々もお呼びして一緒に研修を行えたのが良かった。今後も団体を横断して協力をしていけるとよいという締めのお言葉をいただき、研修会を終了した。この後、ブレイクアウトルームを利用して各部屋に分かれての分科会が行われた。

仲野十和田 代表幹事 進路指導研究会定例会報告

[2023.6.2]

文：私塾ネット副会長　仲野 十和田

【第225回定例会】「どうすれば明日に橋が架けられるか（大学・総合型選抜入試への取り組み）」
発表：飛鳥井郁枝氏（文京学院大学、神田外語学院非常勤講師）神田外語学院にて

飛鳥井氏

「総合型選抜入試（旧AO入試）はすべての生徒に適しています」。そう言い切ったのは、自称AI（Asukai Ikue）の飛鳥井さん。今春、法科系の総合型大学入試で実績を出し、それには一定の法則があり、その法則に沿った学びは、どの生徒にも体験して欲しいと言われます。総合型選抜入試の内容は、二極化しています。とにかく学生を確保したいために行う入試と、秀でた人物を取りたいために行う入試。後者は一般的に国立大学を始めとした難関大学ですが、文章を読み取る力や、自分の考えを相手に伝える力がかなりのレベルで必要となります。そして、対策でまず必要なことは、「自分の中に眠る『宝物』に光を当てる」こと。それが一見ネガティブに感じるものでもOK！例えばオタク系、「アニメオタク」「亀オタク」なども大いにOKですが、それを掘り出した後は、「教科横断的な教養」「自己発見」「社会化」を意識した、入試傾向に合わせた専門的な知識と対策が必要となります。「最終的には生徒の『自己肯定感』を上げるのが目的です」と言われていたのが印象的でした。

（感想）途中、参加者同士で話し合ったり、発表があったりと、温かいムードで研修が行われ、飛鳥井さんの普段の授業の様子も感じることができました。現在、大学入試も推薦型が５０％を超え、国公立でも30％を目標としている中、我々学習塾もその知識を持って、高校生に関わっていく必要があると思います。そして、飛鳥井さんの授業は、単なる合格のためだけではなく、自分の持っている宝物を発見し、それを磨いていくことを大切にしています。「すべての生徒に適している」という言葉の意味が理解できた気がします。「高校生の時にこの授業を受けたかったなぁ」と思いました。

仲野十和田（代表幹事）

エリア報告 北から南まで

報告　福士 明美（ふくし英数教室・青森県）

2度目のAPU訪問

昨年夏、【3塾合同京都オープンキャンパスの旅】を決行した私たち安藤・村戸・福士の3人組は、今年の2月より何度となく田中先生からいただいていた立命館アジア太平洋大学訪問のお知らせに、「もちろん、そりゃあもう行くでしょう！」と意気投合。それならと「JALスマイルキャンペーン・6,600円」の格安航空券を購入するため、3人で朝の4時半頃まで変なテンションでパソコンの前に粘り、学生時代に戻ったような楽しい時間を過ごしました。結果として購入できなかったのですが、そんなことでへこたれません！JALのシステム障害を批判しつつ、早めのチケット購入に切り替え、コスト削減に努めました。まさにその日から、今回の大分の旅が始まったと言えるでしょう。

2020年の11月に卒塾生の結婚式で九州に行った際に、初めてAPUを見学させていただきました。コロナ渦で大変な時期にもかかわらず、とても丁寧にご案内してくださった松本課長さんに今回の訪問でもお会いすることができたこと、とても嬉しく良いご縁を感じました。また、アジア太平洋学部2回生に在籍している卒塾生のIさんにご実家からのお届け物を持参したのですが、充実した学生生活を送っている様子とはじけるような彼女の笑顔に出会えたことが何よりの喜びでした。キャンパス内には前回の訪問のときにはなかったAPハウス5（寮）とJ棟グリーンコモンズという最新の設備を備えた施設が新設されており、学びの場として羨ましい限りの環境が更に整えられていると感じました。

今回はAPU訪問のほかに別府・地獄めぐり観光と泥の温泉にも入ることができました。温泉はどんどん先に進んで行くと最後は混浴スペースになっていて驚きました！　Don't worry. I was not wearing my glasses. I couldn't see your nice bodies.

APUのホームページに6月1日付で出口学長の入院についてというお知らせがあります。今回の訪問で学長先生とお会いする事はできませんでしたが、私たちにメッセージと執筆された書籍をプレゼントしてくださいました。一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

報告　湯浅 浩章（ユニバースクール・神奈川県）

2015年、幸運にも学習塾ユニバースクールを立ち上げることができました。2023年も生徒たちのために学習塾としての仕事を続けられていることに感謝しています。

学習塾の運営は、かつて勤めていた時とは比べ物にならないほどの喜びをもたらしました。もちろん、苦しいときや辛いときもあります。しかし、そんな様々な感情を運んでくる出来事に、私たちは成長を感じることができます。年を重ねるごとに、自分自身が成長していることを実感できるのは本当に嬉しいことです。

2019年、とても自然な流れで学習塾以外のプロジェクトを2つ始めることになりました。そのうちの1つが学習塾のための中学生向け教材『ユニバープラス』というもの。さあ！始めるぞ！！というときは何もかもが最強な気持ちで何でもできる！なんて意気込みでスタートさせました。しかし、そう簡単にはうまくいきません(笑)。

コンテンツ作成には膨大な時間がかかります。撮影、編集、チェック、修正という作業を繰り返し、限られた予算を超えることもありました。さらに、アプリ開発も必要でした。映像授業だけではなく、即座に問題演習ができる環境を実現したかったのです。最初は既存のサービスを利用しましたが、理想には到達しませんでした。そのため、オリジナルなアプリを開発するために開発者を探すことになりました。

そして、ようやく。想定していた時期より3年遅れて2023年に理想のユニバープラスが再スタートを切りました。たくさんの学習塾に使ってもらいたい！と様々な集客の施策を試みるわけですが、当然そう簡単にうまくいくものではありません。施策を講じても問い合わせがないことばかりです。でも、僕たちはあきらめずに今もこうして前向きに取り組んでいます。この状況を塾の生徒たちにも伝えています。僕たちがやりたいことやアプローチについて話し、彼らの将来にヒントを与えたいと思っています。

ユニバープラスのプロジェクトは、僕を成長させてくれる教師のようなものだと最近は感じています。安定を求めると衰退になる。僕はこう思っています。

うまくいかなくても成長を追求することが重要です。ユニバープラスのプロジェクトは僕たちの成長を促してくれます。
これからも一生懸命取り組み、成長を維持していきたいと思っています。そして今年度は少しでも私塾ネットにイベント参加や微力ながら運営のサポートができるようになりたいなって思っています！

報告　林 恵美子（E-juku はやし塾・広島県）

東広島市高屋町の駅から離れた場所で28年間、塾を経営させて頂いております。

東広島市は広島大学をはじめ、近畿大学、広島国際大学が集まる学園都市です。そして、高屋町には県立広島、近大附属中学高校があります。西高屋町駅付近には大手の塾がひしめき合い、辺鄙な場所にある個人塾はなかなかの痛手であります。

しかし、小規模な個人塾でも時代に合わせた努力をして参りました。例えば、コロナ禍での対応のひとつとして、オンラインレッスンを導入しました。この時、中2生徒は2名参加で、中1、中3は全員参加でした。休校になって、危機感を募らせた中1、中3保護者からはとても感謝されました。また、県立広島高校の保護者からは、「オンライン導入早かったですね。高校はタブレットを買わせていますが、課題ばかり与えられて利用されていません。」と聞きました。（高校生は少人数だったので通塾してもらいました。）新しいことをすぐに導入出来るのは公教育より塾なのかと認識しました。こうしたミッションを塾として引き受けることに心躍らせつつも、準備の忙しさで肩こりがひどく、落ち込むことも。その時期、TVニュース番組で私塾ネット会員である渡辺塾がコロナ禍対策について報道されていました。先生の受け答えを見て、直接お会いし、鼓舞されたようでした。また東京都内でのコロナ対策は田舎の塾とは比較にならないご苦労があることを見せつけられました。高屋町では昨年度、中学生による鉄道での自死という悲しいニュースが2件もありました。コロナ禍での休校やオンライン授業により、人間関係や学業の悩みなどを打ち明けられる人との出会いや場所がなかったのではないかと胸がしめつけられます。

はやし塾は、高校入試に向けて成果を上げるために日々邁進しておりますが、やはりコアな部分はおもしろい塾を目指しています。辛いことを打ち明けてシェアできる塾、明るい表情になって、自分に自信を持ち、心が穏やかになれる塾でありたいです。

最近、小6男子に「手、しわっしわ」と言われました。子どもは実に正直で全く悪気はありません。その場で大笑いしました。服は身を守る鎧、肌艶は金運UP効果、この2点は意識していますが手のケアを怠っていました。そのうち、「顔、しわっしわ」と言われても、私は笑顔で元気に生徒を「学びからの疎外」から守り、生徒の学力UPの手助けができればと思います。

報告　山田 明子（山田塾・香川県）

山田塾の山田です。香川県多度津町は、人口が約22,000人、中学校が一校という田舎町で、人口はあまり減少していないのですが、1学年の生徒数が40年前は380人くらいだったと記憶していますが、今は約170人と大幅減少しています。生徒たちは元気で素直、一斉授業の難しさはありますが、私は授業を通して生徒たちと過ごす時間を楽しんでいます。生徒たちは孫世代ですから、彼らとどうコミュニケーションをとるのか、が悩みです。生徒が話している言葉がわからない、何に興味があるのか、話題が見つからない、私が最近のツールを使えない、など気になっています。つまり勉強以外のことはよくわからない、週に数時間ともに過ごすだけで相手のことをわかるはずもないのですが、少しでも知ってわかりたい、と思うようになりました。

それで、まず①一人一人の「いいな」と思ったことを見つけて書き残す　②とにかく話しかける　③誰と話したか、平等に話しかけたか、授業の後で振り返る　ことを実行しています。「いいな」探しは、懇談会などで保護者の方にも尋ねてみました。ある男子は、よくご飯をつくってくれる、ある女子は妹の世話をよくする、など、その生徒の姿を想像すると、嬉しくなります。

最近は、生徒たちとのコミュニケーションが課題でしたので、今年の研修大会で、川合正先生の講演『言葉を届ける』を拝聴できたことは、大変有難いことでした。グループでのロールプレイで、先生が各机を回られてアドバイスをくださいました。その中で興味深かったのが、生徒への声掛けは、生徒の言葉を言い返してから言葉をつないでいくことと、Iメッセージで伝えることでした。また試行錯誤する中で感じたことは、まず授業の準備をしっかりする、でした。生徒の言葉に共感し、寄りそうことができるかどうかは、準備と心のゆとりだと思いました。

最後になりましたが、全国研修大会では本当にお世話になりました。お忙しい中、準備をしてくださった先生方に厚く御礼を申し上げます。久しぶりに皆様にお会いできて、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

余談ですが、多度津町は中学校が一校、試験期間も行事も一緒です。先月運動会で踊る多中ソーランを誰かが流したら、男子が一斉に輪になって踊りだし、びっくり！授業後でしたが、こういうときの声掛けは？私は久しぶりに運動会を見に行きました。

教室の猪熊弦一郎銅板画　「希望」のある教室

2023年 センター役員一覧

全日本私塾教育ネットワーク 私塾ネット

役職	氏名	所属	所在地	執行役員 ※は兼任
理事長	田中　宏道	LAPIS 鎌ヶ谷	千葉県鎌ヶ谷市	○
会長	鈴木　正之	いぶき学院	東京都品川区	○
副会長	湯口　兼司	湯口塾	香川県三豊市	○
副会長・理事長代行	仲野　十和田	ナカジュク	東京都板橋区	○
副理事長	中村　直人	中村学院	神奈川県川崎市	○
副理事長	河浜　一也	学習共同体グループ	広島県広島市	○
副理事長	寺嶋　謙次	学習院セミナー	香川県善通寺市	○
副理事長	佐藤　將紀	若竹塾	広島県東福山市	○
事務局長	長江　広紀	英数学院	神奈川県川崎市	○
事務次長	長原　糸惠	のびのび学習塾	東京都練馬区	
会計部長	鈴木　学	デザインオフィススズキ	千葉県柏市	○
会計次長	木谷　朝子	木谷塾	東京都品川区	
広報部長	宮澤　歩	秀英ゼミナール SS 教室	千葉県四街道市	○
広報次長	村戸　公博	あおば伸学塾	青森県八戸市	
広報次長	西本　雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	※
広報次長	谷本　里美	ユウリ進学塾	香川県高松市	
渉外部長	川久保　博史	英数義塾	東京都墨田区	○
渉外次長	桂馬　辰尚	桂馬ゼミナール	東京都足立区	
ネット管理部長	田中　宏道	LAPIS 鎌ヶ谷	千葉県鎌ヶ谷市	※
ネット管理次長	中村　庸彦	中村学院	神奈川県川崎市	
研修部長	仲野　十和田	ナカジュク	東京都板橋区	※
研修部次長	柳田　浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	
会員活性化支援部		理事長・事務局直轄		
監事	梶原　賢治	朝日学習館	埼玉県川口市	
監事	加藤　実	綜合教育研究会	東京都荒川区	
最高顧問	谷村　志厚	AIM 学習セミナー	千葉県松戸市	
顧問	小宮山　博仁		東京都八王子市	
顧問	竹内　康信	山吹学習会	千葉県船橋市	
顧問	監物　一男		埼玉県さいたま市	
北海道代表				
東北代表	佐々木　康	やまばと学習館	青森県青森市	○
関東代表	渡辺　浩	人間教育渡辺塾	東京都北区	○
中部代表	松本　紀行	チャレンジ学院	長野県諏訪郡下諏訪町	○
中国代表	西本　雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	○
四国代表	小野　昭	小野塾	香川県丸亀市	○
ジュニアの会(私塾ネットNEO)代表	渡辺　浩	人間教育渡辺塾	東京都北区	※
ジュニアの会(私塾ネットNEO)副代表	湯口　哲朗	湯口塾	香川県三豊市	
ジュニアの会(私塾ネットNEO)副代表	柳田　浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	

新連載 Vol.1

Field Reports 現場レポート

大学の「いま」

2023 アロー総研より

大学の淘汰がはじまった

2022年4月、大阪市立大学と大阪府立大学が統合し、大阪公立大学が生まれました。2024年秋、東京医科歯科大学と東京工業大学が統合し、東京科学大学（仮称）が誕生する予定です。一方、全国各地で「募集停止」となる私立大学があらわれており、日本の大学の統廃合が本格的にスタートしたと言わざるをえません。

いま、日本の大学に何が起きていて、これからどうなっていくのか、今回の企画では、そんなご報告をしていきたいと考えています。

学習塾と大学の接点を

「自分の教室には、高校生も大学受験生もいない」という読者のみなさまも多いでしょう。けれども、みなさまの教室で学んでいる塾生の大半が、大学に進学します。また、大学情報の提供を学習塾に求める保護者も少なくないでしょう。この企画では、大学が置かれた厳しい状況だけではなく、子供たちの可能性を広げるような大学の取り組みなど、あかるい話題も積極的に紹介していきます。記事を読んで、たったひとつだけでも毎日の指導に役立つ情報をお届けできたら上出来、ということでご容赦ください。

また、学習塾に関心を持つ大学が増えていますが、どのようにアプローチしたら良いのかわからないという相談を頻繁に受けるようになりました。学習塾も大学も相互に利用できる教育資源を持ちながら、接点がない（接点が見つからない）のが実情なのです。

「塾大連携」。私たちアロー総研では、学習塾と大学をつなげていくさまざまな提案をしていきます。みなさまのご意見を、ぜひお聞かせください。

300校は知らない大学

文部科学省の発表によると、2022年度、日本には国公私立合わせて、800を超える大学があり、約300万人の学生が学んでいます。

昭和から平成に変わった1989年度の大学数は約500校。平成と令和の間に300校の大学が新しく生まれた計算です。日本にある大学のうち、半分近くの大学が、学習塾で教えるみなさまが高校生の時には存在しなかった大学、つまり名前も知らない大学なのです。

学生数が7万人というマンモス大学から学生数50人というミニ大学まで大学は多種多様です。

大学で教える内容も多様化しています。最近の流行は「データサイエンス」。教員陣に脳科学の専門家などを加え、人工知能を開発するための、ガチ理系のデータサイエンスを学ぶ大学もあれば、イタリアンレストラン「サイゼリヤ」の売上げデータを分析する文系の大学もあります。音楽とデータサイエンス、食事とデータサイエンスなど、データサイエンスの分野がものすごい勢いで広がっています。こういった大学の「いま」を、ご存知でしたか？

「日本の大学は多すぎる。名前も知らない底辺大学は消えてしまった方が良い」と乱暴なことを言う人も少なくありません。ところが、伝統校や名門校と呼ばれる大学の講義が古臭く、新参者の大学の方が教職員も若々しく、新しい教育づくりに取り組んでいるというケースは珍しくありません。

大学情報のアップデートを

小中高で新しい学習指導要領がスタートし、2025年年度大学入試から、新指導要領に対応したものに変わります。大学の「入口」は大きな変化をしようとしているわけです。また、大学入学後の「中身」である授業やキャンパスライフも、おそらくみなさまの時代とはまったく違うものに進化しています。そして、大学卒業後の進路、「出口」の状況も新時代に突入しています。めざすのは、大学情報のアップデート。入口から出口まで、いまどきの大学がわかる記事をお届けしていきます。

箱根駅伝

100回を迎える箱根駅伝。今年の予選会は全国の大学が出場可能に。

アロー教育総合研究所
所長 / 田嶋 裕（たじま・ゆたか）
1969年生まれ。95年早稲田大学法学部卒業。大手予備校、ラジオ局報道部記者を経て、アロー教育総合研究所に入所。大学入試の調査を担当。城西大学外部評価委員。

私塾ネット以外の学習塾団体イベントにも参加できます！

学習塾団体合同会議は、首都圏に本部を置く学習塾団体の連絡会議です。学習塾団体が抱える問題は、会員数の減少と役員の高齢化です。学習塾が元気になるイベント（研修）を開催したくても、役員への負担が大きくなっています。学習塾団体合同会議では、各団体がイベントを共催や協力することで、役員の負担の軽減を図るとともに、各団体の会員の皆さんが他団体イベントに参加することで、教務、経営、そして自己研鑽に役立てていただけるよう取り組んでおります。まず、10月の塾の日シンポジウムへの協力、そして12月の埼玉県私塾協同組合と私塾ネット関東のコラボ研修後に、学習塾団体合同忘年会を行います。忘年会は団体役員の先生方だけではなく、会員塾の皆さんにも来ていただき、来年に向けての活力を高めてもらえればと思います。よろしくお願いいたします。

学習塾団体合同会議
代表幹事　鈴木正之

学習塾団体合同会議とは：「社会のために、必要なことを、必要な人に提供する」

〔加盟団体〕公益社団法人全国学習塾協会、全国学習塾協同組合、NPO 法人学習塾全国連合協議会、私塾協同組合連合会、東京私塾協同組合、埼玉県私塾協同組合、茨城県学習塾協同組合、神奈川県私塾協同組合、千葉学習塾協同組合、全日本私塾教育ネットワーク

学習塾に通う子どもたちの未来、業界の健全な発展のために
学習塾団体合同会議

検索！
学習塾団体合同会議
https://godokaigi.com

私塾ねっと誌上句会「春夏秋冬」　再開第九回（谷村選＆評）

茶店奥に主人独りの冷そうめん　木内恭裕（徳島県）
宅配の届いて知るや父の日と

母の日と比べ父の日はとかく忘れられがち。それは洋の東西問わぬようで、父親が母親より軽んじられるのは生物的必然でしょうか。分らぬでもありませんが。「父の日は今日じゃないかと子に問えど（志厚）」

軽鳧（かる）の子は一列にただ親を追う　長江勝秋（神奈川県）
初夏の街くじらのような雲ひとつ

初夏の街の空にクジラのような大きな雲。情景が目に浮かびますね。街の空であることがいいですね、ビルの上空にクジラが泳いでる景はまことに雄大でいいですね。
※軽鳧の子（かるのこ）＝かるがもの子

雨つゆの黄を輝かせ花かんな　中村直人（神奈川県）
回覧板ポストにコトリ梅雨明けぬ

表紙を飾るカンナは日本の園芸用語では「花かんな」と呼ぶようです。梅雨の時節、ふと雲間から漏れた日差しがカンナを照らします。雨に濡れた花弁の艶やかな黄が鮮やか。

麦秋やカナヘビ捕らえし児に笑顔　監物一男（埼玉県）
梅雨空や民の憂いは彼の地にも

彼の地、おそらくウクライナには梅雨は無い。我々梅雨の民の鬱陶しい気持ちは、彼の地の方々の現実の憂鬱とは異質なものですが、なんとなく共感できます。梅雨明けの解放感を、彼の地の皆さんにも一日でも早く味わっていただきたいものですね。

衣更え二の腕白き通学路　谷村志厚（千葉県）
泥の香をまといて一家の田植かな

愛媛の年老いた兄から、今年で田植えも止めて離農するとの報告があった。60余年以前、6月の農繁期には学校は臨時休校となり、一家を挙げて田植えで数日を費やしたものだ。泥の香の句は望郷の一句。

編集部からお願い

次号は11月発行の晩秋号です。投句はお一人3句まで秋の季語でお願いします。
投稿は、谷村までメールでお送りください。
締切は10月末日です。ふるってご投稿ください。
●メール：t-shiko.1949@aim-net.co.jp

私塾ネットセンター 事務局通信　事務局長　長江 広紀（英数学院・神奈川）

全国の会員の皆様、いつもありがとうございます。会費を徴収する会計部の皆さん、研修部・広報部の皆さん、私たちを支えてくださるご家族、スタッフの皆さま、助かっています！

新たに広報部長に就任された宮澤歩先生（秀英ゼミナールSS教室）をご紹介します。千葉や首都圏では名の知れた方です。エリア関東では副代表兼研修部長としてさまざまな研修の企画に携わっています。国語に一家言を持っていらっしゃるので指導でお悩みの方、相談してみて下さい。より老若男女に支持される紙面作り、読者が待ちわびる広報を期待したいと思います。皆さま、記事執筆のご協力よろしくお願いします。「あるくカラー」をいかんなく発揮してください！とエールを贈ります。

はじめまして、千葉の四街道市にあります秀英ゼミナールSS教室の宮澤歩と申します。
国語が専門で、国語の教科教育法、子どもの言語習得、発達などにとても興味がありますが、実は漢字の書き取りや文法は苦手です。生徒や保護者にもクルクルパーマのアルク先生で通っていますが、天然パーマではありません。バイオリンの演奏が趣味で、よく○○の葉加瀬太郎と呼ばれます。葉加瀬太郎さん大好きです。

このたび、中村直人先生の後任で広報部を任されることになりました。まだ私塾ネットに加盟して日も浅く慣れないこと、分からないことがたくさんあります。みなさまのお力を貸していただけたら嬉しいです。どうかよろしくお願いします。

編集後記　広報部長：中村 直人

夏期講習前お忙しい中、皆様の原稿協力に感謝いたします。今回の賛助会員のコーナーでは、春日部共栄中高等学校様、（株）クロノクリエイト様より入稿いただき、誠にありがとうございました。また、新規連載としてアロー総研様より高大接続等の情報を頂けることになりましたので、乞うご期待！私中村は、前号にて退任の予定でありましたが、事情により今回のみ臨時に広報部長を務めさせていただきました。

次号より、宮澤歩先生がセンター広報部長となりますので、皆さまよろしくご協力のほどお願いいたします。

表紙の花こ・と・ば

カンナ・イエロー・キング・ハンバート
（カンナ科・原産地熱帯アメリカ）

カンナは原産が赤道直下の中南米とあって、真夏の暑さにも負けず鮮やかな色合いの花を咲かせる。花言葉は「情熱」「快活」「熱い思い」というのも、いかにもラテンアメリカぽくていい。カンナという名は。ラテン語のKanna（葦）が語源だそうだが、英名にはIndian shotもあり、もっぱらカリブ海周辺地域ではそう呼ばれているらしい。なんでも種が散弾銃の弾に似ているからだそうだ。なるほどと納得しつつも、散弾銃の弾そのものを認識していない者にとっては、？である。

カンナは球根植物で、花弁に見える部分は雌しべが変化したものだそうだ。その艶やかな姿のせいであろうか、カンナは仏教の中では最高の位とされ「お釈迦様」から生まれた花とされているようだ。

松任谷由美の古いヒット曲に「カンナ8号線」というのがあるのを思い出した。その歌詞には「想い出にひかれて、ああ、ここまで来たけれど　あの頃のふたりはもうどこにもいない」というサビの後に「カンナの花が燃えてゆれてた、中央分離帯、どこへ行こうかまちどうしかった日曜日…」とある。ユーミン得意の失恋ソングだが、その舞台の中央分離帯にカンナの花が咲いていた8号線とはどこ？そこで物知りのグーグルくんに聞いてみた。なるほど8号線とは環状8号線「カンパチ」のことと知れた。で、カンナの咲く中央分離帯がカンパチのどこにあったのか？これは確認できなかった。ユーミンさん、これってカンパチの内側を走る環状7号線、カンナナにかけたダジャレじゃないの？と小生は独断する。（志厚）